



優秀賞 「ピカピカの1年生」

佐々木 進さん (新潟市・39歳)



仕事で外を回っていたときに、鷺ノ木の田んぼ道で出会った子供たちを1枚撮らせてもらいました。写真は楽しんで撮ればそれで良いと思います。花なども良く撮りますね。青空をバックに良く咲いたときを狙っているんですが、

チャンスは少ないです。新潟の空は暗いことが多いので、明るい写真を撮りたいですね。これから山野草を撮るのにいい時期ですが、最近めっきり少なくなりました。根こそぎ持っていくのでしょうか。残念なことです。

— 主な内容 —

- 平成3年度予算と主な事業②～④
- 農業シンポジウム……………①～③
- 議会の動き、市政短信……………④⑤
- まちの話題、イラスト……………⑥⑦
- 談話室、クイズ、文芸……………⑧⑨
- お知らせ、情報……………⑩～⑫

今月は予算特集のため、若干編集が変わっています。ご了承ください。

文化と
うるおいのあるまち

広報

ひろね

4

No. 425
平成3年

毎月1日・15日(お知らせ版)発行 発行日/平成3年4月1日 発行/白根市役所

いい顔 PACHIRI!



3月15日、大通保育園で

植物同好会 □子供からお年寄りまで、植物に興味のある人ならどなたでも □月1回程度、護摩堂山の植物観察をしながら、自然への理解を深める会を作りまます □江部和夫(砂押1・372・1315)へ

ダンス サンフラワー □どなたでも □毎週火曜日 19時30分～21時30分(第3火曜日はプロの指導を受けます) □青年教育センター □会費1月額1,000円 □長井哲雄(古川・372・3694)へ

楽書会 いっしょに楽譜を習いませんか □毎月第1・3木曜日 19時30分 □中央公民館 □どなたでも □会費1月額1,500円 講師1高井未扇さん □吉川彰(白根新町・372・3222)へ

白根 ジョギングクラブ □毎週日曜日 6時～3・1キロコース(雨天1教育委員会体育館) □どなたでも □吉川彰(白根新町・372・3222)へ

ミュー星と波と風と □4月11日(木) 18時開始 □二般2,800円 中・高校生2,000円(当日500円増し) 販売所1青年教育センター、市民生活課窓口、商工会、カルチャーセンター □田村誠(七軒町・372・3756)へ

お出かけください

水墨画展 □4月1日(月)～28日(日) 10時～18時(木曜定休) □ナマステ今日(大通南1丁目) □どなたでも □竹内竹市さん(五陽会)の作品展 入場無料 □安達京子(大通南1丁目・362・1230)へどうぞ

朱扇会 書作品展 □4月27日(土)～29日(日) 9時～18時(29日は16時まで) □カルチャーセンター・サブアリーナ □どなたでも □石倉光威(古川・373・3658)へ

ソ連極東シベリア見本市 □4月16日(火) □新潟市体育館 □ソ連産品販売コーナー、ソ連極東シベリア紹介コーナーなど

ロシア音楽の夕べ □招待 □4月12日(金) 19時 □新潟市音楽文化会館 □希望者は実行委員会に問い合わせ □以上、ソ連極東シベリア見本市実行委員会(〒951 新潟市学校町通1 新潟市役所内・228・1000)へ

骨髄バンク シンポジウム □4月21日(日) 13時30分～16時 □吉田町保健センター □講演1骨髄移植の現状と適応、白血病などの病気について、ほか入場無料 □どなたでも □金子和子(西蒲原郡吉田町神田町9-32・0256・92・5660)へ

県立自然科学館 春の草木と山菜の観察会 □4月21日(日) 9時～12時 □同科学館花木園 □小学生以上(定員40人) 希望者は4月9日(月)までに、往復はがきに住所・氏名・学校・学年・電話番号を記入し、同科学館「春の草木と山菜の観察会」係へ 夢色・虹色・シャボン玉ランド □4月16日(火)～6月16日(日) 11時20分～11時35分 13時40分～13時55分 □同科学館エントランスホール □入館者 □巨大シャボン玉、シャボン玉テニス、人間シャボン玉など □天体観望会 □4月19日(金) 19時～21時 □同科学館屋上 □小学生以上(小学生は保護者同伴) □月、木星と春の星空 当日受付 □以上、同科学館(〒950 新潟市女池蓮湯東・283・3331)へ

情報センター333

記号の説明
□とき
□ところ
□対象者
□問い合わせ

情報センター333は、市民の皆さんから自由に使っていただく「フリー」です。掲載申し込みは電話で、1日分は前月10日、15日(お知らせ版)は前月25日までに広報広聴係(〒950-2111)へご連絡ください。

数字でみる

3月1日現在 (内は前月比)
人口36,452人(-4人)
男17,766人(+10人)
女18,686人(-14人)
世帯8,723世帯(+9世帯)

2月中の
出生27人 死亡18人
転入39人 転出52人

▶お役所仕事という言葉が死語にしようと、われわれ公務員は努力しているが、時として、住民には不満に思えることもある。▶自身の怠慢の場合もあり制度そのものが原因の場合も。われわれは当たり前と思っていても、住民から見れば理解しづらいことや時代にそぐわないことも。▶これらを見直すことから開かれた行政が始まるのでは…。(K)

▶昨年秋の農協祭で買って来た2羽のひよこのうち、1羽が大きくなった。それだけでも驚きだが、何と雌。ありがたいことに、3月に入って毎日卵を産んでくれる。▶最初の場合も。われわれは当たり前のSサイズ。徐々に大きくなるのかと思ったら、ある日突然Lサイズになった。えさが良いのか、世話をすればあちんの心掛けが良いのか。(山)

▶2月の全国広報セミナーに参加して、広報担当がふだん何げなく使っている用語の中に、市民の皆さんには理解しにくい用語がかなり多いことに気がきました。▶例えば「健康診」。これは辞書を引いてもありません。「健康診断」か「健康審査」の略語で、担当者の専門用語。▶広報をつくるにも、一市民の目で考える必要を感じてきました。(渡)

編集ルーム